ゲストOSの作成

ページ:<u>12345</u>

手順11:仮想マシンファイルイメージの作成先を変更したい場合は、あらかじめ、 [ファイル] [環境設定]メニューでデフォルト仮想マシンフォルダを変更しておき ます。

	回のゴマフク	リー 4月 カー・ナトレ	1世(1)	赤田オ	こぶ西けちい	==++ 6
こしる、	別のナイスク	に休任しない	い场古は、	安史9	る必安はのり	よせん。

📃 一般	一般
 予 入力 アップデート 	デフォルト 仮想マシン フォルダ(M) C¥xxx¥VirtualBox VMs 🗸 🗸
③ 言語・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	VRDP認証ライブラリ(R): 📾 VBoxAuth 👻
◇ 機能拡張☑ Proxy	
	左側のリストから設定のカテゴリを選択し、設定項目をマウスオーバーして詳細な情報を参照してください。
	OK キャンセル ヘルプ(日)

手順 12: あらかじめインストールしたい Linux をダウンロードしておきます。 以下は、CentOS の場合で、<u>http://www.centos.org/modules/tinycontent/index.php?id=32</u> から State が Japan のミラー先で、「HTTP」を選択します。

リストのどこからダウンロードしても構いません。

→	G	S www.centos.org/mo	odules/tinycontent/index.php?id=32				☆ 🜄 🤋
	Asia	India	Indian Institute of Technology, Madras	All	i386 x86 64	Yes	HTTP FTP RSYNC
	Asia	Indonesia	JR Webhost	All	All	Yes	HTTP
	Ania	Indonesia	Universitas Dacundan Dandung	A.U.	A.II.	Vac	UTTO
1	Asia	Japan	FAIRWAY Corporation	All	All	Yes	HTTP FTP
L	Asia	Japan	Internet Initiative Japan Inc.	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
L	Asia	Japan	JAIST	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
L	Asia	Japan	KDDI R&D Laboratories Inc.	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
L	Asia	Japan	RIKEN Research Institute	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
	Asia	Japan	WIDEProject Tsukuba NOC	All	All	Yes	НТТР
L	Asia	Japan	Yamagata University	All	All	Yes	HTTP FTP
-	Asia	Kazakhstan	Neolaps LLP	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
	Asia	Kazakhstan	SPACE.KZ LLP	All	All	Yes	HTTP FTP
	Asia	Korea	AoneNetworks Co.,Ltd.	All	All	Yes	HTTP
	Asia	Korea	CDNetworks Co., Ltd.	All	All	Yes	HTTP FTP
	Asia	Korea	Daum Communications Corp	All	All	Yes	HTTP FTP
	Asia	Korea	NeowizGames corp.	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
	Asia	Korea	TODAY&TOMORROW CO., LTD.	All	All	Yes	НТТР
	Asia	Korea	Yongbok.net	All	All	Yes	HTTP FTP
	Asia	Malaysia	Hostemo Technology Sdn Bhd	All	All	Yes	HTTP
	Asia	Malaysia	Universiti Teknologi Malaysia	All	All	Yes	HTTP RSYNC
	Asia	Pakistan	Cyber Internet Services	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
	Asia	Pakistan	LUMS-Cybernet Mirror Service	All	All	Yes	HTTP FTP RSYNC
	Asia	Pakistan	MAGSNET LIMITED	All	All	Yes	НТТР

次に、「6.4」「isos」「x86_64」を選択し、X86_64 (64bit 版)の「CentOS-6.4-x86_64-netinstall.iso」 をダウンロードします。

もちろん、DVD イメージのフル版 (CentOS-6.4-x86_64-bin-DVD1.iso) でも構いません。フル版は、Direct DVD Downloads が Yes のサイトのみ存在します。 もし搭載メモリが4GB未満のマシンだった場合は、32bit版「i386」の方が無難です。

	Name	Last modified	Size Description
	Parent Directory		_
Ē	<u>0 README.txt</u>	05-Apr-2013 20:09	1.4K
?	CentOS-6.4-x86 64-LiveCD.iso	23-Apr-2013 21:59	702M
?	CentOS-6.4-x86 64-LiveCD.torrent	23-May-2013 01:54	28K
?	CentOS-6.4-x86 64-LiveDVD.iso	23-Apr-2013 22:03	1.7G
?	CentOS-6.4-x86 64-LiveDVD.torrent	23-May-2013 01:54	68K
?	CentOS-6.4-x86 64-bin-DVD1.iso	06-Mar-2013 03:44	4.1G
?	CentOS-6.4-x86 64-bin-DVD1to2.torrent	09-Mar-2013 06:15	217K
?	CentOS-6.4-x86 64-bin-DVD2.iso	06-Mar-2013 03:44	1.4G
?	CentOS-6.4-x86_64-minimal.iso	06-Mar-2013 03:45	342M
	<u>CentOS-6.4-x86 64-netinstall.iso</u>	05-Mar-2013 10:05	230M
	<u>md5sum.t×t</u>	16-May-2013 22:36	388
Đ	<u>md5sum.txt.asc</u>	16-May-2013 23:43	1.2K
Ð	<u>sha1sum.txt</u>	16-May-2013 22:39	436
Đ	sha1sum.txt.asc	16-May-2013 23:43	1.3K
	sha256sum.txt	16-May-2013 22:44	580
ľ	<u>sha256sum.txt.asc</u>	16-May-2013 23:43	1.4K

Index of /centos/6.4/isos/x86_64

手順13:[新規]ボタンを押して、ウィザードを開始します。



手順 14: 仮想マシン名 (例: CentOS) とO S のタイプ (例: Linux/RedHat(64 bit)) を入 力し、[次へ] ボタンを押します。

		? ×
중 新規仮想マシンの作成		
仮想マシン名とOSタイプ	1	
新規仮想マシンの名前を入力!	、仮想マシンにインストールしたいゲストOSのタイプを選択してください。	
通常、仮想マシンの名前はソフ	トウェアとハードウェア構成を示します。VirtualBoxは作成された仮想マシ	ンを特定するた
~名前(<u>A</u>)		
CentOS		
0Sタイプ(①		
オペレーティング システム(<u>S</u>):	Linux	- 64
バージョン(<u>V</u>):	Red Hat (64 bit)	
	次へ(N)	キャンセル

手順15: ゲストOSで扱うメモリサイズを指定して「次へ」を押します。

DBやWebサーバ等、多くのメモリを必要とする場合には、必要なメモリを指定します。 ここで指定したメモリは、ホスト側OS(Windows側)で使えなくなるため、ゲストOS側の動作 に必要なメモリだけを指定しましょう。(APサーバ時:1-2GB他サーバ時:2GB以上を推奨しま す。)

Windows XP や 32bit OS では、メモリサイズの上限が 4GB であることに注意してください。

중 新規仮想マシンの作成	
メモリ 仮想マシンに割り当てるメインメモリ(RAM)の 推奨されるメインメモリのサイズ(は512MBです メインメモリのサイズ(M) 4 MB	サイズをメガバイト単位で選択してください。 。 2048 MB 8192 MB
	次へ(N) キャンセル

手順 16: 仮想ハードディスクに「新規ハードディスクの作成」を指定して、[次へ] を押します。

? <mark>×</mark>
仮想マシンの作成 「「「」」 「 「」 「 「」 「」 「 「」 「 「 「」 「 「 「」 「 「
ハードドライブ
新しいマシンに仮想ハードドライブを割り当てることができます。その場合は新しいハード ドライブファイルを作成するか、リストから選択またはフォルダーアイコンを使用してほかの場 所から指定できます。
複雑なストレージの設定をする場合は、このステップをスキップしてマシンを一度作成して からマシン設定で変更を加えてください。
必要なハードドライブのサイズは8.00 GBです。
◎ 仮想ハードドライブを追加しない(D)
◎ 仮想ハードドライブを作成する(<u>C</u>)
◎ すでにある仮想ハードドライブファイルを使用する(<u>U</u>)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(作成) キャンセル

手順 17: 仮想イメージの形式で、VDI を選択して、次へを押します。



手順 18: ストレージタイプに「可変サイズ」を指定して、[次へ]を押します。 ただし、ディスクが故障した場合、「可変サイズ」にすると修復が困難になります。 逆に「固定サイズ」の場合は、まとまった領域がとられますが、パフォーマンスが低下します。 イメージのバックアップを取ることを前提とするなら可変を指定します。



手順 19: ハードディスクの上限を指定して、[作成]を押します。 DBなどは8GBでは足りないため、20から50GB程度に指定します。

?
仮想ハードドライブの作成
ファイルの場所とサイズ
新しい仮想ハードドライブファイルの名前を下のボックスに入力するか、フォルダーアイコ ンをクリックしてファイルを作成する別のフォルダーを選択してください。
CentOS
仮想ハードドライブのサイズをメガバイト単位で指定してください。このサイズは仮想マ シンがハードドライブに置くことができるファイルデータの上限です。
20.00 GB
4.00 MB 2.00 TB
(作成)キャンセル

以上でゲストOSの作成が完了します。

ページ:<u>12345</u>